

石川ブロックの河川整備計画についての説明会

(石川・飛鳥川・大乘川・梅川・千早川・佐備川・天見川とその支川)

開催のお知らせ

【平成21年7月開催】

- 10日(金) (午後7時～8時30分)
河南町 ぶくぶくドーム
- 11日(土) (午後2時～3時30分)
河内長野市 フォレスト三日市 3F 三日市市民ホール
- 13日(月) (午後7時～8時30分)
羽曳野市役所 別館3F大会議室
- 14日(火) (午後7時～8時30分)
南河内府民センター内 富田林土木事務所3F 講堂

「人」「自然」「歴史」の交流の川づくり



写真：金剛大橋付近（富田林市内、平成21年5月撮影）

- 対象となる方
「石川ブロック河川整備計画」に関心のある方ならどなたでも参加可能です。
- 参加方法
事前連絡は必要ありません。（説明内容は各会場とも同じです）
- お願い
なるべく公共交通機関でお越し下さい。駐車場は台数に限りがあります。
（河内長野市会場の駐車場は有料です）

説明会の目的と背景

大阪府では、石川とその支川を対象として、おおむね10年の整備内容を定める「石川ブロック河川整備計画」の内容を検討しています。説明会は、住民のみなさまのご意向を計画へ反映させることを目的として、計画の内容を説明し、ご意見をお聞きする場です。

説明会に参加できない方は

❗ 石川ブロック河川整備計画（案）の内容を知りたい！ ❗

● 資料設置場所 7月1日から約2週間、関連資料を設置します

- | | | |
|----------------|--------------------|---------------------|
| ・河内長野市（下水道工務課） | ・羽曳野市（下水道建設課） | ・富田林市（水路耕地課） |
| ・河南市（施設整備課） | ・太子町（建設農林課） | ・千早赤阪村（建設課） |
| ・柏原市（道路水路整備課） | ・八尾土木事務所（建設課河川砂防G） | ・富田林土木事務所（建設課河川砂防G） |

● ホームページ

大阪府都市整備部河川室 <http://www.pref.osaka.jp/kasen/index.html>
 大阪府河川整備委員会情報 http://www.pref.osaka.jp/kasen/iinkaijyouhou/seibi_joho.htm
 大阪府富田林土木事務所 <http://www.pref.osaka.jp/tondo/index.html>
 大阪府八尾土木事務所 <http://www.pref.osaka.jp/yaopwo/index.html>
 各市町村のホームページ

❗ 意見を言いたい！ ❗

● メール、FAX、お手紙でも結構です。

- ・大阪府都市整備部河川室 E-mail: kasen-g23@sbox.pref.osaka.lg.jp
- ・大阪府富田林土木事務所 建設課 河川砂防グループ

〒584-0031 大阪府富田林市寿町2丁目6-1（大阪府南河内府民センタービル内）

TEL 0721-25-1131 FAX 0721-25-6109 E-mail OOOO@nbox.pref.osaka.lg.jp

◎ このほか、流域の各自治会へは、整備計画の概要等を掲載したチラシを配布する予定です。

地域別にご意見を把握したいと考えており、お住まいの地区名、居住年数の明記をお願いします。

石川とその支川の『将来』の姿を描く 石川ブロック河川整備計画（案）の概要

治水

【現状と課題】

- ・石川は、これまでの治水事業により、当面の目標である概ね10年に1度の降雨(概ね50mm/h)により発生する洪水を安全に流すことができます。
- ・各支川では、府下の他河川に比べて整備の進捗率が低く、治水安全度(川から溢れる頻度の少なさ)の早期向上に努めていく必要があります。

【整備期間中(概ね10年)の取り組み】

治水安全度の早期向上のため、整備期間内(概ね10年)においても、現在の治水安全度、市街化の状況や氾濫した場合の浸水状況を踏まえ、生命・暮らしの自由を守ることが優先されるよう、整備を行います。

(長期目標)一生に一度、経験するような大雨(おおむね100年に1度発生する程度)が降った場合でも、川があふれて人が亡くなることをなくすることを目標とします。

利水

【現状と課題】

- ・石川流域では古来より多くの水利用がなされ、井堰の連続する区間では、水量が乏しい区間も見られるなど、維持流量の不足が懸念されます。
- ・市街化の進展に伴い農地が大幅に減少していますが、農業用水路に流れる水は、防火用水等、新たな公益性を担っていることが考えられます。
- ・水利用の適正化に向けて、農業用水の補給を担う滝畑ダムの有効利用等を考えるためにも、現状の水利用のあり方を考える必要があります。

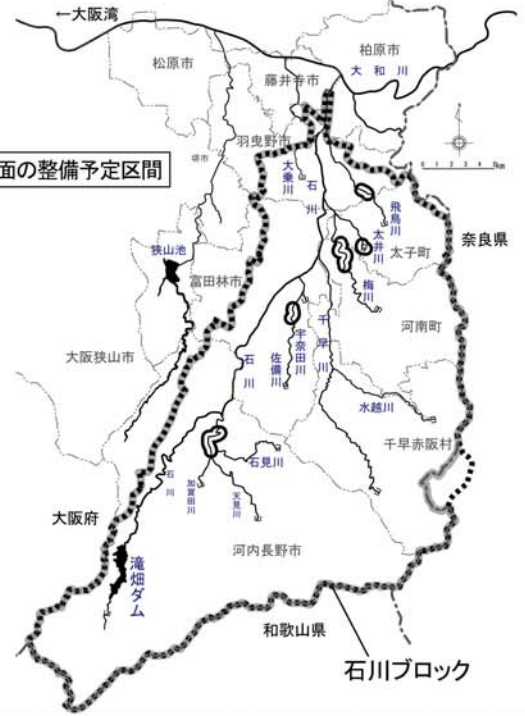
【整備期間中(概ね10年)の取り組み】

現在の機能を維持しつつ、適正かつ効率的な水利用が図れるように努めます。

(長期目標)将来にわたり健全な河川水の利用や動植物の生息・生育環境が保全されるよう、適正な水管理を行う必要があります。滝畑ダムの余剰容量の有効活用なども期待されます。適正な水管理を行うために、正常流量の設定に向けて検討を進め、今後、関係自治体、利水者及び地域住民等と協議や調整に努めます。

語句説明 治水事業:堤防の嵩上げや河床掘削、ダムの築造等、洪水を安全に川に流すための河川の改修に関わる土木事業
10年に1度の降雨(概ね50mm/h):時間雨量50mmの降雨が記録されるのは、概ね10年に1度程度の頻度で発生しているという統計的な意味
井堰:水を川から取水するための川に横断的に設置される構造物(石川ではゴム製なども見られる)のこと
維持流量:動植物の生息又は生育、景観、水質等、法令で定められる項目に対し、維持すべきであるとして定められた流量のこと
正常流量:維持流量と水利流量(農業用水や水道用水、工業用水等に利用する水)の双方を満足する流量のこと

当面の整備予定区間



環境

【現状と課題】

- ・良好な自然環境の保全、流域の豊富な歴史・文化資源との連携、農業と自然の共生といったことを、地域特性に配慮しながら取り組んでいく必要があります。

【整備期間中(概ね10年)の取り組み】

河川整備に伴い河川環境の整備と保全を図るため、特性によって区分した各ゾーンの方向性にしたがって、河川の自然機能、親水機能、防災機能などを維持、発展させつつ、歴史・文化資源や住民活動との連携により、「人」「自然」「歴史」の交流の川づくりを進め、川の魅力、さらにはまちの魅力向上につなげていきます。

ご意見等がございましたらお寄せ下さい

ご意見記入欄

お住まいの地区名 _____ 居住年数 _____ 年

地域別にご意見を把握したいと考えており、お住まいの地区名、居住年数の明記をお願いします。

送付先

FAX 0721-25-6109

大阪府富田林土木事務所 建設課 河川砂防グループ